

3 エイズ予防事業

(1) エイズ予防啓発活動実施状況

ア 講演会・講習会等開催状況

表3-(1)-ア 講演会・講習会等実施状況

(単位：人)

実施日	場 所	活 動 内 容	テ ー マ	対 象	参加人員
6月19日	旭市立干潟中 学校	講演	みんなに知ってもらいたい 「性」のこと	3年生の生徒	63
6月20日	銚子市立 第五中学校	講演	エイズ等性感染症予防講演会	2,3年生の生 徒	200
6月27日	銚子市立 第三中学校	講演	エイズ等性感染症予防講演会	3年生の生徒	38
6月30日	千葉県立銚子 商業高等学校	講演	エイズ等性感染症予防講演会	1年生の生徒 (全日制)	298
7月10日	銚子市立 第一中学校	講演	エイズ・性感染症予防につい て	3年生の生徒	105
7月10日	匝瑳市立八日 市場第二中学 校	講演	エイズ・性感染症予防につい て	1,2年生の生 徒	339
7月14日	銚子市立第六 中学校	講演	エイズ・性感染症予防につい て	3年生の生徒	38
8月11日	旭市飯岡保健 センター	講演	平成26年度思春期講演会及 び会議	海匝管内思 春期保健関 係者	35
10月7日	匝瑳市商工会 館	講演	平成26年度匝瑳市理容組合 衛生講習会	千葉県理容 生活衛生同 業組合八日 市場支部員	57
10月27日	千葉県立銚子 高等学校	講演	エイズ・性感染症予防につい て	1,3年生の生 徒	380
1月9日	千葉県立匝瑳 高等学校	講演	エイズ等性感染症予防講演会	定時制全生 徒	72
3月4日	旭市立第二中 学校	講演	エイズ等性感染症予防講演会	3年生の生徒	270
3月17日	千葉県立 銚子商業高等 学校	講演	エイズ等性感染症予防講演会	1~3年生の 生徒(定時 制)	36

イ 街頭キャンペーン等開催状況

表3-(1)-イ 街頭キャンペーン等開催実施状況

月 日	主 な 内 容
11月16日 1月11日	銚子市健康まつりにてエイズ等性感染症予防の普及啓発活動 銚子市成人式にてエイズ等性感染症予防の普及啓発活動

(2) エイズ相談受付状況

表3- (2) エイズ相談受付状況

(単位：件)

年度 年齢階級		性別	相談方法	男	女	小計	合計
平成 24 年度		電話相談		9	1	10	109
		来所相談		64	35	99	
		その他		-	-	-	
平成 25 年度		電話相談		9	4	13	123
		来所相談		74	36	110	
		その他		-	-	-	
平成 26 年度		電話相談		50	30	80	182
		来所相談		67	35	102	
		その他		-	-	-	
年	～19 歳	電話相談		3	2	5	8
		来所相談		0	3	3	
		その他		-	-	-	
階	20 歳～29 歳	電話相談		10	5	15	39
		来所相談		15	9	24	
		その他		-	-	-	
級	30 歳～39 歳	電話相談		10	3	13	45
		来所相談		24	8	32	
		その他		-	-	-	
級	40 歳～49 歳	電話相談		3	1	4	23
		来所相談		14	5	19	
		その他		-	-	-	
級	50 歳～59 歳	電話相談		2	0	2	14
		来所相談		7	5	12	
		その他		-	-	-	
級	60 歳～69 歳	電話相談		10	15	25	30
		来所相談		2	3	5	
		その他		-	-	-	
級	70 歳～	電話相談		8	8	16	23
		来所相談		5	2	7	
		その他		-	-	-	
不明	不明	電話相談		-	-	-	-
		来所相談		-	-	-	
		その他		-	-	-	

(3) HIV抗体検査他性感染症検査

表3-(3) HIV抗体検査他性感染症検査受付状況 (単位:件)

年度	性別	HIV 抗体検査			クラミジア 抗体検査			梅毒 血清検査		
		計	男	女	計	男	女	計	男	女
平成 24 年度		99	64	35	83	50	33	94	59	35
平成 25 年度		108	72	36	96	64	32	107	71	36
平成 26 年度		100	65	35	95	62	33	100	65	35

(注)梅毒血清検査はTP法及びSTS法により実施した。

(注)クラミジア抗体検査は受付のみ。実施について、平成 19 年度は印旛健康福祉センター、平成 20 年度から香取健康福祉センター。

(4) エイズ相談内容の状況

表3-(4) エイズ相談内容の状況 (単位:件)

相談者の区分	男性	女性	合計
同性間性行為による感染を心配する者	2	0	2
異性間性行為による感染を心配する者	28	9	37
その他の性行為による感染を心配する者	0	1	1
輸血による感染を心配する者	2	0	2
家族、友人の感染を心配する者	1	2	3
母子感染を心配する者	0	1	1
医療機関内感染を心配する者	1	0	1
日常生活での感染を心配する者	1	4	5
一般的なエイズに関する知識、情報を求める者	0	0	0
その他	32	18	50
合計	67	35	102

相談内容	男性	女性	合計
エイズウイルス・疫学に関すること	1	1	2
患者・感染者の発生状況に関すること	1	1	2
症状・発生機序に関すること	3	6	9
検査に関すること	49	19	68
診断(方法)・治療に関すること	3	0	3
感染経路に関すること	8	6	14
社会の差別や偏見に関すること	0	0	0
行政のエイズ対策に関すること	0	0	0
予防方法に関すること	0	0	0
その他	0	0	0
合計	65	33	98

相談者のうち外国人の人数	男性	0	女性	0	計	0
--------------	----	---	----	---	---	---

4 難病対策事業（特定疾患対策事業）

（1）特定疾患治療研究費受給者状況

（平成27年1月1日からは、難病法に基づく特定医療費給付制度）

表4-（1）特定疾患治療研究費受給者状況

（単位：件）

年度／市町村別		平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	銚 子 市	旭 市	匝 瑛 市
疾患名							
総 数		1,039	1,103	1,107	414	425	268
1	ペーチェット病	30	30	30	12	14	4
2	多発性硬化症	20	20	22	9	10	3
3	重症筋無力症	28	29	28	13	8	7
4	全身性エリテマトーデス	98	102	97	40	31	26
5	スモン	-	-	-	-	-	-
6	再生不良性貧血	15	13	10	7	-	3
7	サルコイドーシス	28	30	33	9	12	12
8	筋萎縮性側索硬化症	15	16	16	3	6	7
9	皮膚筋炎/多発性筋炎	87	91	26	6	11	9
	全身性強皮症			61	21	22	18
10	特発性血小板減少性紫斑病	24	22	21	9	8	4
11	結節性多発動脈炎	17	18	5	2	2	1
	顕微鏡的多発血管炎			11	3	4	4
12	潰瘍性大腸炎	148	163	172	66	68	38
13	大動脈炎症候群(高安動脈炎)	10	10	12	3	6	3
14	ビュルガー病(バージャー病)	14	15	14	10	3	1
15	天疱瘡	7	6	7	1	2	4
16	脊髄小脳変性症	36	36	36	16	12	8
17	クローン病	48	49	48	18	22	8
18	難治性肝炎のうちの劇症肝炎	-	-	-	-	-	-
19	悪性関節リウマチ	10	11	12	4	7	1
20	進行性核上性麻痺			15	6	5	4
	パーキンソン病	107	125	98	42	35	21
	大脳皮質基底核変性症			4	1	2	1
21	アミロイドーシス(全身性アミロイドーシス)	1	1	1	-	1	-
22	後縦靭帯骨化症	51	48	48	14	17	17
23	ハンチントン病	-	-	-	-	-	-
24	モヤモヤ病(ウイルス動脈輪閉塞症) (もやもや病)	15	15	18	6	8	4
25	ウエケナー肉芽腫症 (多発血管炎性肉芽腫症)	7	7	6	3	1	2
26	特発性拡張型心筋症	46	50	56	13	22	21
27	多系統萎縮症	8	8	10	4	6	-
28	表皮水疱症	-	-	-	-	-	-
29	膿胞性乾癬(汎発型)	5	5	3	1	2	-
30	広範脊柱管狭窄症	3	3	5	2	2	1

年度／市町村別		平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	銚 子 市	旭 市	匝 瑛 市
疾 患 名							
31	原発性胆汁性肝硬変	11	12	12	6	4	2
32	重症急性膵炎	1	5	6	1	4	1
33	特発性大腿骨頭壊死症	13	16	18	9	5	4
34	混合性結合組織病	18	20	19	6	8	5
35	原発性免疫不全症候群	1	3	3	-	3	-
36	特発性間質性肺炎	6	8	7	3	3	1
37	網膜色素変性症	68	71	67	28	23	16
38	プリオン病	-	-	-	-	-	-
39	肺動脈性肺高血圧症	8	8	7	2	2	3
40	神経繊維腫症 I型 II型	5	5	5	3	2	-
41	亜急性硬化性全脳炎	-	-	-	-	-	-
42	バッド・キアリ症候群	3	2	2	1	1	-
43	慢性血栓塞栓性肺高血圧症	3	4	4	1	3	-
44	ライソゾーム病(ファブリー病含む)	-	-	-	-	-	-
45	副腎白質ジストロフィー	-	-	-	-	-	-
46	家族性高コレステロール血症(ホモ結合体)	-	-	-	-	-	-
47	脊髄性筋萎縮症	-	1	1	1	-	-
48	球脊髄性筋萎縮症	-	-	-	-	-	-
49	慢性炎症性脱髄性多発神経炎/ 多巣性運動ニューロパチー	3	3	3	-	2	1
50	肥大型心筋症	1	2	2	1	1	-
51	拘束型心筋症	-	-	-	-	-	-
52	ミトコンドリア病	5	4	5	-	5	-
53	リンパ脈管筋腫症(LAN)	-	-	-	-	-	-
54	重症多型滲出性紅斑(急性期)	-	-	-	-	-	-
55	黄色靱帯骨化症	3	3	5	3	2	-
56	下垂体性ADH分泌異常症			-	-	-	-
	下垂体性TSH分泌亢進症			-	-	-	-
	下垂体性PRL分泌亢進症			-	-	-	-
	クッシング病	12	13	-	-	-	-
	下垂体性ゴナドトロピン分泌亢進症			-	-	-	-
	下垂体性成長ホルモン分泌亢進症			8	2	4	2
	下垂体前葉機能低下症			8	3	4	1

平成27年1月1日 新制度

総 数		10	6	3	1
	パーキンソン病	1	1	-	-
	好酸球性多発血管炎性肉芽腫症	1	1	-	-
	原発性抗リン脂質抗体症候群	1	1	-	-
	シェーグレン症候群	2	2	-	-
	成人スチル病	2	-	1	1
	発作性夜間ヘモグロビ尿症	1	1	-	-
	広範脊柱管狭窄症	1	-	1	-
	自己免疫性肝炎	1	-	1	-

(2) 特定疾患重症患者認定者数

表4-(2) 特定疾患重症患者認定者数

(単位:件)

年度/市町村別 疾患名		平成	平成	平成	銚子市	旭市	匝瑳市
		24年度	25年度	26年度			
総数		162	181	170	59	68	43
1	ペーチェット病	2	2	2	-	2	-
2	多発性硬化症	7	7	8	6	1	1
3	重症筋無力症	2	1	2	2	-	-
4	全身性エリテマトーデス	7	7	8	5	1	2
5	スモン	-	-	-	-	-	-
6	再生不良性貧血	-	-	-	-	-	-
7	サルコイドーシス	4	5	4	-	3	1
8	筋萎縮性側索硬化症	10	13	10	-	5	5
9	皮膚筋炎/多発性筋炎	3	5	2	1	-	1
	2			2	-	-	
10	特発性血小板減少性紫斑病	-	-	-	-	-	-
11	結節性多発動脈炎	1	1	1	-	-	1
	顕微鏡的多発血管炎			-	-	-	
12	潰瘍性大腸炎	-	-	-	-	-	-
13	大動脈炎症候群(高安動脈炎)	3	4	5	-	3	2
14	ビュルガー病(バージャー病)	-	-	-	-	-	-
15	天疱瘡	-	-	-	-	-	-
16	脊髄小脳変性症	19	19	18	6	6	6
17	クローン病	1	1	-	-	-	-
18	難治性肝炎のうちの劇症肝炎	-	-	-	-	-	-
19	悪性関節リウマチ	3	3	3	1	1	1
20	進行性核上性麻痺	21	23	5	2	1	2
	パーキンソン病			10	5	2	3
	大脳皮質基底核変性症			-	-	-	
21	アミロイドーシス(全身性アミロイドーシス)	-	-	-	-	-	-
22	後縦靭帯骨化症	21	19	19	5	10	4
23	ハンチントン病	-	-	-	-	-	-
24	モヤモヤ病(ウイルス動脈輪閉塞症) (もやもや病)	1	1	2	1	-	1
25	ウエケナー肉芽腫症 (多発血管炎性肉芽腫症)	-	-	-	-	-	-
26	特発性拡張型心筋症	8	12	11	3	5	3
27	多系統萎縮症	3	4	5	-	5	-
28	表皮水疱症	-	-	-	-	-	-
29	膿胞性乾癬(汎発型)	-	-	-	-	-	-
30	広範脊柱管狭窄症	-	-	-	-	-	-
31	原発性胆汁性肝硬変	1	2	2	1	1	-
32	重症急性膵炎	1	5	6	1	4	1
33	特発性大腿骨頭壊死症	1	1	1	1	-	-
34	混合性結合組織病	-	-	-	-	-	-
35	原発性免疫不全症候群	-	-	-	-	-	-
36	特発性間質性肺炎	2	1	-	-	-	-

年度／市町村別		平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	銚 子 市	旭 市	匝 瑛 市
37	網膜色素変性症	37	40	37	15	13	9
38	プリオン病	-	-	-	-	-	-
39	肺動脈性肺高血圧症	-	-	-	-	-	-
40	神経繊維腫症 I 型 II 型	1	1	-	-	-	-
41	亜急性硬化性全脳炎	-	-	-	-	-	-
42	バッド・キアリ症候群	-	-	-	-	-	-
43	慢性血栓塞栓性肺高血圧症	1	1	1	-	1	-
44	ライソゾーム病(ファブリー病含む)	-	-	-	-	-	-
45	副腎白質ジストロフィー	-	-	-	-	-	-
46	家族性高コレステロール血症(ホモ結合体)	-	-	-	-	-	-
47	脊髄性筋萎縮症	-	-	-	-	-	-
48	球脊髄性筋萎縮症	-	-	-	-	-	-
49	慢性炎症性脱髄性多発神経炎/多 巣性運動ニューロパチー	1	1	1	-	1	-
50	肥大型心筋症	-	1	1	1	-	-
51	拘束型心筋症	-	-	-	-	-	-
52	ミトコンドリア病	1	1	3	-	3	-
53	リンパ脈管筋腫症(LAN)	-	-	-	-	-	-
54	重症多型滲出性紅斑(急性期)	-	-	-	-	-	-
55	黄色靱帯骨化症	-	-	1	1	-	-
56	下垂体性ADH分泌異常症	-	-	-	-	-	-
	下垂体性TSH分泌亢進症	-	-	-	-	-	-
	下垂体性PRL分泌亢進症	-	-	-	-	-	-
	クッシング病	-	-	-	-	-	-
	下垂体性ゴナドトロピン分泌亢進症	-	-	-	-	-	-
	下垂体性成長ホルモン分泌亢進症	-	-	-	-	-	-
	下垂体前葉機能低下症	-	-	-	-	-	-

(注) 平成 15 年 10 月 1 日から特定疾患治療研究費及び重症患者認定対象疾患として、パーキンソン病関連疾患とは進行性核上性麻痺、大脳皮質基底核変性症、パーキンソン病である。

また、多系統畏縮症とは線条体黒質変性症、オリブ橋小脳萎縮症、シャイ・ドレーガー症候群をいう。

さらに、平成 21 年 10 月 1 日から特定疾患治療研究費及び重症患者認定対象疾患として追加された間脳下垂体機能障害は、PRL分泌異常症、ゴナドトロピン分泌異常症、ADH分泌異常症、下垂体性TSH分泌異常症、クッシング病、先端巨大症、下垂体機能低下症をいう。

(3) 特定疾患特別介護手当支給状況

表4- (3) 特定疾患特別介護手当支給状況 (単位: 件)

年度/市町村別 区分	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	銚 子 市	旭 市	匝 瑳 市
特定疾患特別介護手当支給 件数	13	13	13	1	3	9

(4) 先天性血液凝固因子障害治療研究費受給者状況

表4- (4) 先天性血液凝固因子障害治療研究費受給者状況 (単位: 件)

市町村別 年度	総 数	銚 子 市	旭 市	匝 瑳 市
平成 24 年度	3	1	2	-
平成 25 年度	4	2	2	-
平成 26 年度	5	3	2	-

(5) 難病相談事業

ア 在宅療養支援計画策定・評価事業

表4- (5) -ア 在宅療養支援計画策定・評価会議実施状況

区分 年度	実支 援計 画策 定 数	実支 援計 画評 価 数	構 成 員					
			専 門 医	家 庭 医	看 護 師	理 学 療 法 士	保 健 師	そ の 他
平成 24 年度	1	1	-	-	6	-	2	-
平成 25 年度	1	1	-	-	3	1	2	1
平成 26 年度	1	1	-	-	7	-	2	1

イ 相談内容状況

表 4 - (5) - イ 相談内容実施状況 (単位：人)

内 容	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度
相 談 者 数 (延)	448	374	1,092
申 請 等	448	281	424
医 療 看 護	431	36	287
家 庭 看 護 度	146	39	289
福 祉 制 度	29	11	12
就 業 労 働 学 校	6	0	0
就 業 学 校	2	0	0
食 事 ・ 栄 養 科	17	5	11
歯 科	0	0	0
そ の 他	17	2	69

ウ 医療相談事業

表 4 - (5) - ウ 医療相談事業実施状況

疾 患 名	月 日	主 な 内 容	参 加 者 数
神経難病系 (個別医療相談)	平成 26 年 7 月 9 日 平成 26 年 9 月 17 日	専門医師による個別相談。対象者は、神経系難病患者・家族及びその疑いのある一般住民。	4 名 3 名

(注) 医療相談は、八日市場地域保健センターで実施した者を含む。

エ 訪問診療等事業

表 4 - (5) - エ 訪問診療等事業実施状況 (単位：人)

区 分	指 導 人 数		実 施 方 法	従 事 者 人 数					
	実 人 員	延 人 員		専 門 医	主 治 医	看 護 師	理 学 療 法 士	保 健 師	そ の 他
年 度									
平成 24 年度	17	17	同行訪問	-	-	-	17	17	-
平成 25 年度	15	15	同行訪問	-	-	-	15	15	-
平成 26 年度	16	16	同行訪問	-	-	-	16	16	-

(注) 訪問リハビリテーションも含む。

オ 訪問指導事業

表 4 - (5) - オ 訪問指導事業実施状況 (単位：件)

疾 患 名	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度
総 数	74	44	37
ベ ー チ ョ ッ ト 病	3	1	-
多 発 性 硬 化 症	4	2	-
全 身 性 エ リ テ マ ト ー デ ス	-	-	-
筋 萎 縮 性 側 索 硬 化 症	27	10	3
強 皮 症 ・ 皮 膚 筋 炎 及 び 多 発 性 筋 炎	-	-	5
ビ ュ ル ガ ー 病 (バ ー ジ ャ ー 病)	-	1	3
脊 髄 小 脳 変 性 症	6	12	16
ク ロ ー ン 病	-	-	-
悪 性 関 節 リ ウ マ チ	-	-	-
パ ー キ ン ソ ン 病 関 連 疾 患	19	5	2
後 縦 靱 帯 骨 化 症	7	5	1
ハ ン チ ン ト ン 病	-	-	-
特 発 性 拡 張 型 心 筋 症	-	-	-
多 系 統 萎 縮 症	-	1	-
特 発 性 間 質 性 肺 炎	-	4	-
網 膜 色 素 変 性 症	5	1	2
重 症 筋 無 力 症	-	-	-
潰 瘍 性 大 腸 炎	1	1	2
サ ル コ イ ド ー シ ス	-	-	1
広 範 脊 柱 管 狭 窄 症	-	-	-
特 発 性 大 腿 骨 頭 壊 死 症	-	-	-
そ の 他	2	1	2

カ 訪問相談事業

1) 訪問相談員派遣状況

表 4 - (5) - カ - 1) 訪問相談員派遣状況

区分 年度	人 数	回 数	実 人 員	延 人 員
平成 24 年度	2	69	8	69
平成 25 年度	2	66	8	66
平成 26 年度	2	65	8	65

2) 訪問相談員育成事業

表 4 - (5) - カ - 2) 訪問相談員育成実施状況

区分 年度	月 日	主 な 内 容	職 種	人 数 (延)
平成 24 年度	-	-	-	-
平成 25 年度	3 月 14 日	事例検討 情報交換	看護師	2
平成 26 年度	-	-	-	-

5 原爆被爆者対策事業

(1) 被爆者手帳交付状況

表5- (1) 被爆者手帳交付状況 (単位：件)

区分 年度	前年度末 手帳交付数	新規	転入	転出	死亡	当該年度末 手帳交付数
平成24年度	44	-	-	-	5	39
平成25年度	39	-	-	-	3	36
平成26年度	36	-	-	-	3	33
銚子市	16	-	-	-	2	14
旭市	12	-	-	-	1	11
匝瑳市	8	-	-	-	-	8

(注) 被爆者健康診断受診者証交付数は () を設けて再掲する。

(2) 被爆者健康診断実施状況

表5- (2) 被爆者健康診断実施状況 (単位：人)

年 度	施 設		対象者数	受診者数	受診率 (%)	要精検者数
平成24年度	保健所	前期	44	12	27.3	-
		後期	41	10	24.4	-
	委託医療機関			7		
平成25年度	保健所	前期	39	11	28.2	-
		後期	38	9	23.7	-
	委託医療機関			7		-
平成26年度	保健所	前期	36	10	27.8	3
		後期	33	7	21.2	4
	委託医療機関			6		-

(3) 特別措置法に基づく各種手当の支給状況

表5- (3) 特別措置法に基づく各種手当の支給状況 (単位：件)

区 分	年 度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
総 数		43	37	34
医療特別手当		1	1	1
特別手当		-	-	-
原子爆弾小頭症手当		-	-	-
健康管理手当		36	33	30
保健手当		-	-	-
介護手当		1	-	-
葬 祭 料		5	3	3
健康手当		37	34	31

(注) 健康手当は、県単独事業であり総数に含まず。